



イベント 終了しました

## 日本史の新しい見方、捉え方(「日本歴史 私の最新講 義」刊行記念講演会①)

内容	中世人が獲得した風景、身体、作法の三つの「思潮」。これらは個人レベルでは「風、体、型」であり、国レベルでは「国風、国土、国家」ということになる。これらがその後の社会、政治、文化などに大きな影響を与え、日本人のものの見方や考え方を規定していった。これらを踏まえ、新しい日本史の見方、捉え方を中世史の立場から提案する。				
日にち	2012年11月01日(木) 14:00から16:00				
日にち説明	受付開始は13:30				
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)				
定員	200名(先着順・定員になり次第締切)				
対象	歴史好きの方				
参加費用	2000円 (当日支払い)				
講師・出演者	五味文彦(放送大学教授)				

講師・出演者	五味文彦(放送大学教授)

プロフィール	五味文彦(ごみ ふみひこ)
	1946年、山梨県生まれ。東京大学文学部卒業、
	中世史専攻。東京大学教授を経て、現在、放送大学
	教授。著書に、『大系日本の歴史 鎌倉と京』(小
	学館)、『後白河院』(山川出版社)、『西行と清
	盛』(新潮選書)ほか多数。

主催	株式会社 敬文舎
共催	千代田区立日比谷図書文化館
問い合わせ先	講座内容に関する問合せは敬文舎(03-6302- 0699)へ
申込期間	2012年08月01日 10:00 から2012年11月01日 13:00
申込方法	電話 (03-3502-3340) またはEメール (college@hibiyal.jp) にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。1階受付でも承ります。
関連リンク	敬文舎ホームページ

カレンダー表示	2012年 11月							
■ イベント開催日	B	月	火	水	木	金	±	
					1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30		

□ 印刷 □ リストに追加 ツイート

2012.08.08

発信日